



芸術体育・生活系教育専攻

実技・技能系教科に関する深い知識と専門的・技術とを兼ね備えた、指導力ある教員の養成を目指しています

教科に関する深い知識と専門的・技術、豊かな教養に支えられた創造性

本専攻では、「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」の中学校(1種)の教員免許状のほかに、小学校(1種)の教員免許状または「国語」「英語」「数学」のいずれか1つの中学校(1種)の教員免許状の取得が卒業要件となっています。中学校・高等学校での実技・技能系教科の教員としてだけでなく、実技・技能系教科の得意な小学校教員を養成します。本専攻では、全専攻に共通する授業科目の履修をベースとして、「芸術・体育系教育コース」および「生活系教育コース」の2つのコースで、小学校または中学校の各教科の「教科の専門的事項に関する科目」を通じて、理論に裏打ちされた専門的な学力と実践的指導力とのバランスのとれた、指導力ある教員の育成を目指しています。

芸術・体育系教育コース

音楽 専門的・技術と知識を身につけた音楽教員を養成

音楽に関する実技や理論および音楽全般にわたる知識の修得に加え、音楽教育についての実践的な学びを通じて、音楽を通して豊かな感性と創造力とを育成できるような、深い教養を身につけた音楽教員を養成します。



美術 美術に関する深い知識と技能を併せ持った教員を養成

美術や図画工作は、表現活動を通して自己の感性を磨き、豊かな創造性を備えた人材を育てるための重要な教科です。美術理論や美術史のほか、絵画・彫塑・デザイン・工芸などの科目を通じて、専門的知識と技能を身につけ、指導力のある教員を養成します。



保健体育 理論と実践の学びを通して、力量のある保健体育教員を養成

保健や体育・スポーツに関する基礎科学と実技を幅広く学び、具体的な技術や指導法を身につけることで、体育・健康に関する充実した指導によって豊かな心と健やかな体を育成することのできる、保健体育教員としての力量を育みます。



生活系教育コース

技術 「つくることで学ぶ」を実践できる技術科教員を目指して

木材加工や金属加工、電気技術、機械技術、情報技術、生物育成に関する基本的な知識と技術を身につけ、さらにそれらを活用し統合する技術力と実践力を磨くことによって、知識と専門的技術を兼ね備えた教員を養成します。



家庭科 衣・食・住・保育の観点から家庭生活を科学する

衣・食・住など日常生活を構成する多様な要素(モノや技術など)を科学的な視点から分析・考察し、生活をより豊かに導くものになることができるように研究を深めつつ、実験・実習を通して実技に強い家庭科教員を養成します。



取得可能免許

コース・教科		卒業の要件を満たせば取得できる免許状		卒業要件を満たし、更に所定の単位を修得すれば取得できる免許状※
芸術・体育系教育コース	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種(音楽) ■ 高等学校1種(音楽) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小学校1種 ■ または中学校1種(国語、英語、数学のいずれか1つ) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幼稚園1種(2種) ■ 小学校1種(2種) ■ 中学校(他教科)1種(2種) ■ 高等学校(他教科)1種 ■ 特別支援学校1種(2種)
	美術	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種(美術) ■ 高等学校1種(美術) 		
	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種(保健体育) ■ 高等学校1種(保健体育) 		
生活系教育コース	技術	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種(技術) 		
	家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校1種(家庭) ■ 高等学校1種(家庭) 		

※修得しなければならない単位数は、所属するコースや取得を希望する免許状の教科によって異なります。
 ※希望する免許状の種類によっては時間割の都合などで取得できない場合があります。

...在学生 Voice...

私の所属している家庭科教育専攻では、「家庭科は生きることを学ぶ」ことをテーマに、採寸から仕上げまで全て自分で行って服を作成したり、実験によって自分の食べている食品の食品成分を調べたりと衣食住に直結することを専門的に学べます。

また、4年生から始まる研究室での卒業研究では、生活の中で生じた疑問について自然科学の面から客観的に考察するような研究ができます。このように、教師になるための勉強だけではなく自身の専攻に関する深い学びも得られるため、この大学に入学してますます勉強することが好きになりました。各コースや専攻の人数が少ないので、みんなでディスカッションしながら授業を進めていくのはとても楽しいです。



中等教育教員養成課程
 家庭科教育専攻/3年
福島朋実さん
 宮城県仙台第三高等学校卒業